

Q17 次のいくつかの質問について、「はい」「いいえ」のいずれかをお答えください。

a あなたの家族や親しい友人達の中に、A雄さん（B子さん）のような問題を持った人がいますか。

- | | | | |
|-------|--------------------------|--------------|------------|
| はい | <input type="checkbox"/> | ₁ | |
| いいえ | <input type="checkbox"/> | ₂ | → bを飛ばしてcへ |
| 回答拒否 | <input type="checkbox"/> | ₃ | → bを飛ばしてcへ |
| 分からない | <input type="checkbox"/> | ₉ | → bを飛ばしてcへ |

b その人たちはこの問題について、何らかの専門的援助か治療を受けていますか？

- | | | |
|-------|--------------------------|--------------|
| はい | <input type="checkbox"/> | ₁ |
| いいえ | <input type="checkbox"/> | ₂ |
| 分からない | <input type="checkbox"/> | ₉ |

c あなたはA雄さん（B子さん）と似た問題を持ったことがありますか。

- | | | | |
|-------|--------------------------|--------------|------------|
| はい | <input type="checkbox"/> | ₁ | |
| いいえ | <input type="checkbox"/> | ₂ | → dを飛ばしてeへ |
| 回答拒否 | <input type="checkbox"/> | ₃ | → dを飛ばしてeへ |
| 分からない | <input type="checkbox"/> | ₉ | → dを飛ばしてeへ |

d あなたはこれらの問題について、何らかの専門的援助か治療を受けていますか？

- | | | |
|-------|--------------------------|--------------|
| はい | <input type="checkbox"/> | ₁ |
| いいえ | <input type="checkbox"/> | ₂ |
| 分からない | <input type="checkbox"/> | ₉ |

e あなたは今までに、A雄さん（B子さん）のような問題を持つ人への治療やサービスを提供することに関する仕事に就いたことがありますか？

- | | | |
|-------|--------------------------|--------------|
| はい | <input type="checkbox"/> | ₁ |
| いいえ | <input type="checkbox"/> | ₂ |
| 回答拒否 | <input type="checkbox"/> | ₃ |
| 分からない | <input type="checkbox"/> | ₉ |

* 次のいくつかの質問は、あなた自身の健康に関するものです。

Q18 一般的にあなたの健康状態は、すばらしく良い、良い、まずまず、悪いのどれですか？

- すばらしく良い ₁
良い ₂
まずまず ₃
悪い ₄
分からない ₉

Q19 この1ヵ月間に、あなたは次のようなことを患いましたか？

- a) 風邪は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- b) 咽喉炎は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- c) 頭痛は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- d) めまいは？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- e) 動悸は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- f) 呼吸困難は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- g) 腰痛は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- h) インフルエンザは？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- i) 不安状態（不安神経症）は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- j) うつ病は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉
- k) 疲労は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉

l) いらいら感は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉

m) 神経質は？
はい ₁ いいえ ₂ 分からない ₉

* 次の質問はうつ病についてのものです。

Q20 あなたはこの12ヶ月の間に、うつ病についてメディアで見たり、読んだり、聞いたりしましたか？

はい ₁
いいえ ₂ → Q22 へ
回答拒否 ₃ → Q22 へ
分からない ₉ → Q22 へ

Q21 うつ病についての報道の中で思い出したものを5つ挙げて下さい。
その報道に関係した、健康問題の専門家あるいは組織の名称も記載してください。

思い出された情報	健康問題の専門家あるいは組織
(i)	
(ii)	
(iii)	
(iv)	
(v)	

Q22 あなたはうつ病に関連する組織について何か聞いたことがありますか？

- はい ₁
いいえ ₂
回答拒否 ₃
分からない ₉

Q23 あなたは次のような組織をご存知ですか。

- a) 日本うつ病学会
よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉
- b) 精神障害者家族会
よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉
- c) 精神障害者本人の活動組織
よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉
- d) 断酒会
よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉
- e) いのちの電話
よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉

f) あしなが育英会

- よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉

g) 自殺死亡が5年続けて3万人を超えている

- よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉

h) 精神保健福祉センター

- よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉

i) 精神分裂病の統合失調症への名称変更

- よく知っている ₁
知っている ₂
聞いたことがある ₃
知らない ₉

ご協力、ありがとうございました。

付録:

提示カード

カード 1

A雄さんは30歳です。彼は、この数週間というもの、これまでに経験したことがないほどの悲しみと不幸を感じています。彼は、いつも疲れきっているのに、ほとんど毎晩よく眠れないでいます。食欲はなく、体重も減ってきています。彼は仕事のことを考えられず、あらゆる決断を先延ばしにしています。日々の勤めさえ、もはや自分の手に負えないように思えます。A雄さんの上司もこれに気づいて、彼の業績が落ちてきたことを気遣っています。

カード2

B子さんは30歳です。彼女は、この数週間というもの、これまでに経験したことがないほどの悲しみと不幸を感じています。彼女は、いつも疲れきっているのに、ほとんど毎晩よく眠れないでいます。食欲はなく、体重も減ってきています。彼女は仕事のことを考えられず、あらゆる決断を先延ばしにしています。日々の勤めさえ、もはや自分の手に負えないように思えます。B子さんの上司もこれに気づいて、彼女の業績が落ちてきたことを気遣っています。

カード3

A雄さんは24歳で、両親と一緒に暮らしています。彼は学校を卒業してから、いくつか臨時の仕事をしたことはありますが、現在は無職です。ここ半年以上、彼は友人にも会わず、自分の部屋に鍵をかけて閉じこもり、家族と一緒に食事することも、風呂に入ることも拒否しています。両親には、彼らが就寝している夜間に、A雄さんが自室の中を歩き回っている音が聞こえています。部屋には彼が一人しか居ないはずなのに、まるで誰か他人がそこにいるかのように、彼が叫んだり議論したりするのを、両親は聞いています。両親が彼にもっと何かするように促すと、彼は「近所の人自分が自分をこっそり見張っているから、家を離れるわけにはいかない」とつぶやいたりします。彼は誰にも会うことなく、どこにも出かけていないので、彼が麻薬を使ってはいないと両親は確信しています。

カード 4

B子さんは 24 歳で、両親と一緒に暮らしています。彼女は学校を卒業してから、いくつか臨時の仕事をしたことはありますが、現在は無職です。ここ半年以上、彼女は友人にも会わず、自分の部屋に鍵をかけて閉じこもり、家族と一緒に食事することも、風呂に入ることも拒否しています。両親には、彼らが就寝している夜間に、B子さんが自室の中を歩き回っている音が聞こえています。部屋では彼女が一人しか居ないはずなのに、まるで誰か他人がそこにいるかのように、彼女が叫んだり議論したりするのを、両親は聞いています。両親が彼女にもっと何かするように促すと、彼女は「近所の人自分がこっそり見張っているから、家を離れるわけにはいかない」とつぶやいたりします。彼女は誰にも会うことなく、どこにも出かけていないので、彼女が麻薬を使ってはいないと両親は確信しています。

カード5

A雄さんは30歳です。彼は、この数週間というもの、これまでに経験したことがないほどの悲しみと不幸を感じています。彼は、いつも疲れきっているのに、ほとんど毎晩よく眠れないでいます。食欲はなく、体重も減ってきています。彼は仕事のことを考えられず、あらゆる決断を先延ばしにしています。日々の勤めさえ、もはや自分の手に負えないように思えます。A雄さんの上司もこれに気づいて、彼の業績が落ちてきたことを気遣っています。

A雄さんはもう二度と幸せになれないだろうと感じ、自分がない方が家族もいっそう暮らしやすいだろうと信じています。A雄さんは、苦痛から逃れるために、自分の生命を終わりにする方法をずっと考えています。

カード6

B子さんは30歳です。彼女は、この数週間というもの、これまでに経験したことがないほどの悲しみと不幸を感じています。彼女は、いつも疲れきっているのに、ほとんど毎晩よく眠れないでいます。食欲はなく、体重も減ってきています。彼女は仕事のことを考えられず、あらゆる決断を先延ばしにしています。日々の勤めさえ、もはや自分の手に負えないように思えます。B子さんの上司もこれに気づいて、彼女の業績が落ちてきたことを気遣っています。

B子さんはもう二度と幸せになれないだろうと感じ、自分がない方が家族もいっそう暮らしやすくだろうと信じています。B子さんは、苦痛から逃れるために、自分の生命を終わりにする方法をずっと考えています。

カード7

A雄さんは44歳です。彼はある工場地帯のアパートに住んでいますが、何年もの間、働いてはいません。彼は、年から年中同じ服を着ていて、頭髪は伸び放題で、だらしくしています。いつも一人ぼっちで、公園で座り込んで、独り言をいっているのが良く見かけられています。たまには立ち上がって、あたかも樹木のそばにいる誰かと話し合っているかのように手を動かしたりします。彼はめったに、お酒を飲むことはありません。彼は、時には自分が作り出した奇妙な言葉を使って、用心深くしゃべることもあります。彼は礼儀正しいのですが、他の人たちと話すのを避けています。アパート近くにある小さい商店の主人に向かって、自分についての情報を周りの他人に伝えたから告発すると言ったりすることもあります。また家主に、自分の部屋のドアにもう一つ鍵を付けて欲しい、部屋からテレビを運び出して欲しいと求めてきました。その理由として「A雄というのは、テレビ発信機を使って、人々をコントロールする国際的なコンピュータシステムの秘密の情報を持っているので、スパイが自分を監視下に置こうと試みている」などと言います。家主は、アパートの部屋がどんどん汚くなって、ガラス製品でいっぱいになっているので、A雄さんにきれいにさせたいけど、それができないと苦情を言っています。A雄さんはそういった品物を「宇宙からのメッセージを受信するため」に使っているのだと言っています。

カード 8

B子さんは44歳です。彼女はある工場地帯のアパートに住んでいますが、何年もの間、働いてはいません。彼女は、年から年中同じ服を着ていて、頭髪は伸び放題で、だらしくしています。いつも一人ぼっちで、公園で座り込んで、独り言を言っているのが良く見かけられています。たまには立ち上がって、あたかも樹木のそばにいる誰かと話し合っているかのように手を動かしたりします。彼女はめったにお酒を飲むことはありません。彼女は、時には自分が作り出した奇妙な言葉を使って、用心深くしゃべることもあります。彼女は礼儀正しいのですが、他の人たちと話すのを避けています。アパート近くにある小さい商店の主人に向かって、自分についての情報を周りの他人に伝えたから告発すると言ったりしたこともあります。また家主に、自分の部屋のドアにもう一つ鍵を付けて欲しい、部屋からテレビを運び出して欲しいと求めてきました。その理由として「B子というのは、テレビ発信機を使って、人々をコントロールする国際的なコンピュータシステムの秘密の情報を持っているので、スパイが自分を監視下に置こうと試みている」などと言います。家主は、アパートの部屋がどんどん汚くなって、ガラス製品でいっぱいになっているので、B子さんにきれいにさせたいけど、それができないと苦情を言っています。B子さんはそういった品物を「宇宙からのメッセージを受信するため」に使っているのだと言っています。

研究成果の刊行に関する一覧表

(1) 学術論文

NO	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
1	Anthony F Jorm, Yoshitomi Nakane, Helen Christensen, Kumiko Yoshioka, Kathleen M Griffiths and Yuji Wata	Public beliefs about treatment and outcome of mental disorders: a comparison of Australia and Japan	BMC Medicine	3:12		2005
2	Yoshitomi Nakane, Anthony F Jorm, Kumiko Yoshioka, Helen Christensen, Hideyuki Nakane and Kathleen M Griffiths	Public beliefs about causes and risk factors for mental disorders: a comparison of Japan and Australia	BMC Psychiatry	5:33		2005
3	Kathleen M Griffiths, Yoshitomi Nakane, Helen Christensen, Kumiko Yoshioka, Anthony F Jorm and Hideyuki Nakane	Stigma in response to mental disorders: a comparison of Australia and Japan	BMC Psychiatry	6:21		2006
4	吉岡久美子・中根允文	精神保健の知識と理解に関する研究：福祉専門職志向入学生の特徴	長崎国際大学論叢	5	235-247	2005
5	中根允文・吉岡久美子	精神保健の知識と理解に関する研究：福祉専門職志向大学生と 20 代地域住民との比較検討	長崎国際大学論叢	5	249-258	2005
6	吉岡久美子・中根允文	精神保健の知識と理解に関する研究――一般住民と精神保健福祉士、作業療法士、一般看護師、精神科看護師との比較検討：日豪共同研究の過程で	長崎国際大学論叢	6	195-207	2006
7	中根允文・吉岡久美子・中根秀之	精神疾患に対する日本人のイメージ	日本社会精神医学 会雑誌	15(1)	25-38	2006

8	中根允文	福祉系大学の新生の Mental Health Literacy から考える	精神神経学雑誌	108 (8)	821-824	2006
---	------	--	---------	------------	---------	------

(2) 研究発表 (国際会議、学会講演、学会口頭発表)

NO	発表者氏名	タイトル名	国際会議・発表学会名	発表年
9	Yoshibumi Nakane	Evidence and practice in Social Psychiatry	国際会議・発表学会名 第18回世界社会精神医学会神戸大会・ 第24回日本社会精神医学会	2004
10	Kumiko Yoshioka, Yoshibumi Nakane, Hideyuki Nakane, Yuji Wata	Awareness of the General Population With Regard to Depression and Schizophrenia	第18回世界社会精神医学会神戸大会・ 第24回日本社会精神医学会	2004
11	Yoshibumi Nakane	The General Population's Image of Mental Disorder in Japan-Japanese Perspectives in Australia-Japan in Research on community attitudes to Mental health survey	Presented at the Public Forum on Australia-Japan Health Partnership Mental Health and Suicide Prevention(Melbourne,Australia)	2004
12	Tadashi Takeshima, Hisateru Tachimori	Methodologies for Understanding Actual Dimensions of Suicide and Suicide Prevention Measures	An Australian-Japanese Perspective on Suicide Prevention : Culture, Community And Care	2004
13	Yoshibumi Nakane, Kumiko Yoshioka, Hideyuki Nakane, Yuji Wata	The General Population's Image of Mental Disorder in Japan	An Australian-Japanese Perspective on Suicide Prevention : Culture, Community And Care	2004

14	中根秀之・中根允文・吉岡久美子	日本とオーストラリアにおける精神疾患に関するイメージと理解	第101回日本精神神経学会	2005
15	中根允文	精神疾患に対する日本人のイメージ	第25回日本社会精神医学会 教育講演 (p36)	2006
16	中根秀之・吉岡久美子・中根允文	精神保健の知識と理解に関する研究- 一般地域住民と精神科医との比較検討	第25回日本社会精神医学会 (p58)	2006
17	吉岡久美子・中根允文・中根秀之	精神保健の知識と理解に関する日豪比較 共同研究-豪州における普及啓発活動の展開-	第25回日本社会精神医学会 (p59)	2006
18	Yoshiyuki Nakane	Public Image of Mental Disorders in Japan and Australia - Report from Australia-Japan Joint Research of Mental Health Literacy.	Meeting of the Japan-Australia Partnership on Health, Tokyo, October, 2006	2006
19	中根允文	精神医療と精神保健福祉の現状と問題 - おもに教育の視点から、福祉系大学の 新入生の Mental Health Literacy から 考える	第102回日本精神神経学会	2006

(3) 厚生労働科学研究費補助金 こころの健康科学研究事業 総括・分担研究報告書

NO	報告者氏名	タイトル名	報告書名(主任研究者)	発表年
20	今田寛睦・松岡豊・石原明子・江原勝久・小山智典・長沼洋一・佐名手三恵・竹島正	自殺と予防対策の実態に関する日豪比較研究 (pp229-236)	「自殺と予防対策の実態に関する研究」平成14年度総括・分担研究報告書 (主任研究者 今田寛睦)	2003

21	中根允文・三宅由子・竹島正	自殺にかかわる精神保健問題の啓発に関する研究(1)日豪比較研究のための調査票日本語版の作成 (pp237-380)	自殺にかかわる精神保健問題の啓発に関する研究(1)日豪比較研究のための調査票日本語版の作成 (pp237-380)	「自殺と防止対策の実態に関する研究」平成14年度総括・分担研究報告書 (主任研究者 今田寛睦)	2003
22	金吉晴・井筒節・堤敦朗	自殺と予防対策の実態に関する日・豪比較研究—オーストラリア・メルボルンにおける地域精神保健システムの現状— (pp197-204)	自殺と予防対策の実態に関する日・豪比較研究—オーストラリア・メルボルンにおける地域精神保健システムの現状— (pp197-204)	「自殺と防止対策の実態に関する研究」平成15年度総括・分担研究報告書 (主任研究者 今田寛睦)	2004
23	中根允文・今田寛睦・吉岡久美子・中根秀之・綿祐二・竹島正 (研究協力者)	総括研究報告書 分担研究報告書	総括研究報告書 分担研究報告書	「精神保健の知識と理解に関する日豪比較共同研究」、平成15年度総括・分担研究報告書 (主任研究者 中根允文)	2004
24	中根允文・竹島正・吉岡久美子・中根秀之・綿祐二	総括研究報告書 分担研究報告書	総括研究報告書 分担研究報告書	「精神保健の知識と理解に関する日豪比較共同研究」、平成16年度総括・分担研究報告書 (主任研究者 中根允文)	2005
25	中根允文・竹島正・吉岡久美子・中根秀之	総括研究報告書 分担研究報告書	総括研究報告書 分担研究報告書	「精神保健の知識と理解に関する日豪比較共同研究」、平成17年度総括・分担研究報告書 (主任研究者 中根允文)	2006
26	中根允文	総括報告書	総括報告書	「精神保健の知識と理解に関する日豪比較共同研究」、平成17年度総括・分担研究報告書 (主任研究者 中根允文)	2006

厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学 研究事業）

「精神保健分野における地域サポート等に関する日豪共同研究」

平成18年度 統括・分担研究報告書

発行日 平成19年4月

発行者 主任研究者 中根 允文

発行所 長崎国際大学 人間社会学部 社会福祉学科

〒859-3298 長崎県佐世保市ハウステンボス町2825-7

TEL 0956-39-2020 FAX 0956-39-3111
